

令和元年度新たな都市活力推進特別委員会中間報告書 構成（案）

1 付議事件

オープンイノベーション等による企業支援や誘致促進、グローバル都市の実現、文化芸術創造都市や観光・MICEの推進等に関すること。

2 今年度の調査・研究テーマ

人や企業が躍動する横浜の魅力醸成に関する取り組みについて

3 テーマ選定の理由

本市が国内外を問わず多くの人をひき付ける都市であり続けるためには、たゆまぬ魅力の醸成が必要となっている。

都市の魅力となる要素はさまざまであるが、その都市で活躍する人や企業という財産は大切な要素であると言える。今後、本市の魅力をさらに醸成するためには、改めて、それら人や企業の魅力財産の深掘りを行うとともに、躍動するための新たな支援や国内外への魅力の発信等、取り組みが必要であると考えている。

当委員会では、今年度はこのテーマに基づき、本市の取り組みの検証、他都市の取り組みの調査及び有識者からの意見聴取などを実施し、多面的に調査、研究を行うこととした。

4 委員会活動の経緯等

(1) 令和元年6月5日 委員会開催（第1回）

ア 議題

令和元年度の委員会運営方法について

イ 委員会開催概要

今年度の委員会運営方法について意見交換を行った後、調査・研究テーマについては「人や企業が躍動する横浜の魅力醸成に関する取り組み」と決定した。

ウ 委員意見概要（当日の委員意見を記載）

(2) 令和元年9月25日 市内視察実施

ア WeWork オールシャングートみなとみらいについて（説明概要を記載）

イ アーツコミッション事業について（説明概要を記載）

(3) 令和元年9月25日 委員会開催（第2回）

ア 議題

調査・研究テーマ「人や企業が躍動する横浜の魅力醸成に関する取り組み」について

イ 当局説明概要

調査・研究テーマに関連する本市の施策の現状等について、経済局より説明を聴取するとともに、質疑・意見交換を行った。なお、同日に視察を実施した文化観光局の事業についても、質疑・意見交換を行った。

【所管局】経済局、文化観光局

(ア) 「イノベーション都市・横浜」の取り組み (説明概要を記載)

(イ) 多様なパートナーと連携した商店街の魅力づくり (説明概要を記載)

ウ 委員意見概要 (当日の委員意見を記載)

(4) 令和元年12月3日 委員会開催 (第3回)

ア 議題

参考人の招致について

イ 委員会開催概要

本委員会の付議事件に関連して、次回委員会において参考人からの意見聴取を行うことを決定した。

参考人：株式会社村田製作所 新規事業推進部新規事業推進5課  
オープンイノベーション推進チーム  
エキスパート 牛尾 隆一(うしお りゅういち)氏

案件名：新価値創造のためのオープンイノベーション

(5) 令和元年12月4日 委員会開催 (第4回)

ア 議題

新価値創造のためのオープンイノベーション

イ 参考人講演概要 (講演概要を記載)

ウ 委員意見概要 (当日の委員意見を記載)

(6) 令和2年1月23日 市外視察実施

ア 企業支援や官民連携等によるまちの魅力を高める取り組み  
(説明概要を記載)

(7) 令和2年2月10日 委員会開催 (第5回)

本日の概要を記載

(8) 次回委員会 (第6回)

当日の概要を記載

5 人や企業が躍動する横浜の魅力醸成に関する取り組みについてのまとめ  
委員意見等から導き出される本委員会のまとめを記載